

ニホンザルのしぐさ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

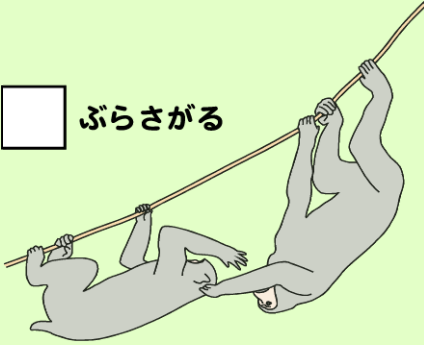
かんさつした日時

20 年 月 日
時 分 ~ 時 分

天気

見られたしぐさに ☒ をしよう！ しぐさは、季節や天気、時間によって変わります。
そのとき、見られたことだけ、しっかりチェックしましょう。

☐ ぶらさがる



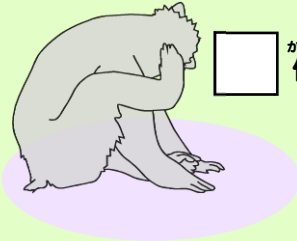
☐ 毛づくろいをする



☐ 食べる



☐ からだ 体をかく



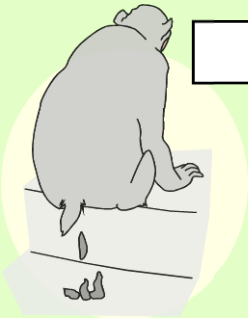
☐ しっぽを 立てる



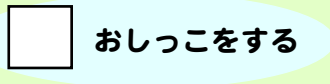
☐ みず はい 水に入る



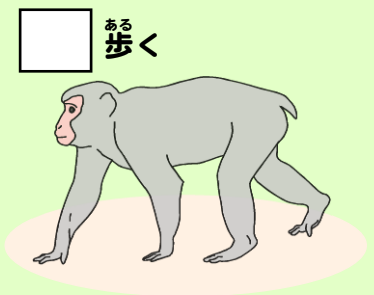
☐ うんちを する



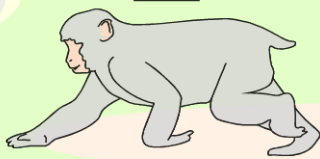
☐ おしっこをする



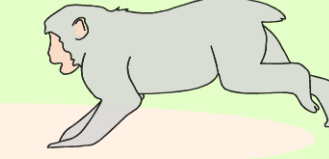
☐ ある 歩く



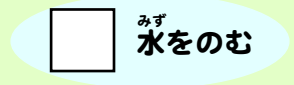
☐ はし 走る



☐ おいかける



☐ みず 水をのむ



☐ こえ だ 声を出す

きこえた声に○

ギャーツ

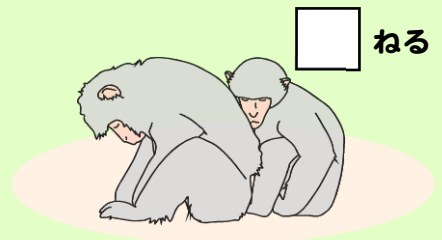
ゴッゴッゴッ

クウー

ケツケツケツ

ほかに、どんな こえ 声がかきこえた？

☐ ねる



ほかのしぐさ

ほかに見られたしぐさがあったら、なんでも書いておこう

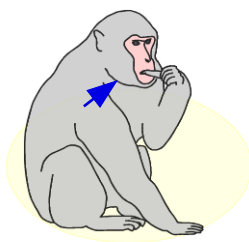
うらにも、あるよ！

じっくり見よう！

食べる

なにを？

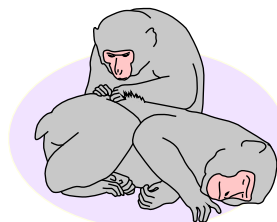
手をつかって？ □でちよくせつ？



ほおに、食べものをためておく
「ほおぶくろ」があり、そこに
入れたものを、あとでゆっくり
食べることがあります。

毛づくろいをする

どんなサルが、どんなサルにした？
どこの毛を？

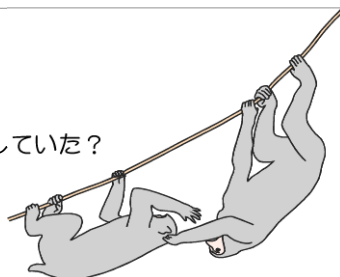


毛についたシラミやフケな
どをとって体をきれいにす
るしぐさです。自分で自分
の体をやることもあります。

あそぶ

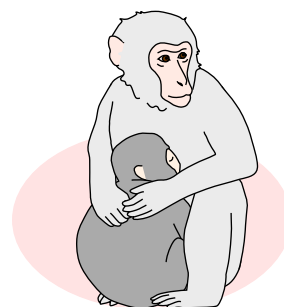
子ザルは、よくあそびます。

きょうは、どんなあそびをしていた？



だきつく

どんなサルが、どんなサルに？
前から？ 後ろから？



なんでも「メモ」

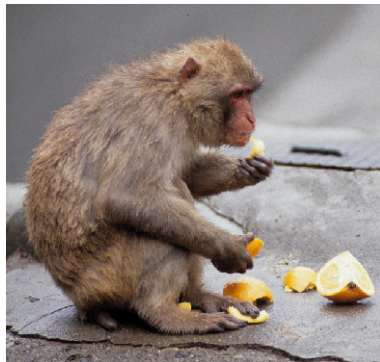
ほかに気づいたこと、ぎもんに思ったことなど、なんでも書いておこう

ニホンザルのしぐさ < 解説 >

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

ニホンザル (霊長目オナガザル科)

おとなのオス、メス、子どもからなる群れをつくり、林の中を移動しながら、木の葉や実、樹皮、草、こん虫などを食べてくれています。



食べる

たいていは手で
もって食べますが、コムギなどの小さな食べものは口でちよくせつ食べることもあります。

たくさん食べ物があるときは、ほおぶくろにとりあえず入れておき、後でゆっくり食べます。



歩く

4本の足で歩きます。左右逆の手足をふみ出します。丸太の上も、地面を歩くと同じように歩きます。

うんちをする

場所は、きまっています。おしりを少しだけつき出すようにして、うんちが体につかないようにしています。



ぶらさがる

手と足をつかえば、ぶら下がったまま歩くこともできます。足だけでぶらさがり、自由になった手であそぶこともあります。



ねる

日中は横たわったりすわったり、うつぶせになったりして、寝ています。

夜は、仲のよいサルたちが集まり、すわったかっこうで寝ます。

だきつく

寒いときや不安なとき、ほかのサルにだきつきます。前からだきつくことも後ろからだきつくことも、あります。



サルたちの夜

サルたちは、せまい部屋にはいるのがきらいです。いつでも四方八方へ逃げられる場所で休みます。日中はケンカをすることも

ありますが、冬の寒い夜は小さな子どもをはさむようにくっつき合ってすわり、こごえないように協力して寒さをしのぎます。そのようすは「サル団子」とよばれます。



毛づくろい

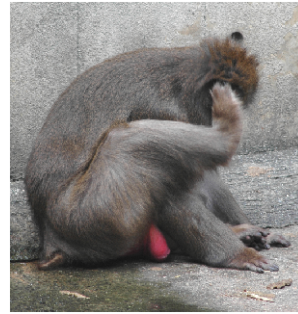
ゆびさき きょう け
指先で器用に毛をかきわけ、シラミやその卵、ふけ、ごみなどをとり、皮ふをきれいになります。



じぶん 自分ですることもありますが、か ぞく や なか 仲のよいサル同士で親しみをあらわすときに、よくやります。

からだ 体をか

あたま うし
頭やかたは後ろ足で、せなかやおしりは手でかきます。

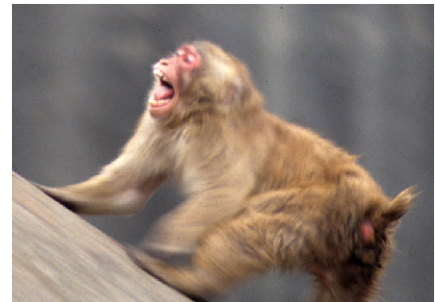


おいかける



こ ども とうし 子どものときは、あそびのことが多く、その後レスリングなどにはってんすることもあります。おとな とうし 同士のときは、トラブルなどがもて、自分より強いサルにおいかけられているときです。

こえ だ 声を出す



つよ 強いサルはゴッゴツとひくい 声 でいばります。こわいときには、くち 口 を大きくあけて は 歯 をみせながら、ギャーギャーとさげびます。仲間 仲間 とうし 同士のクウーとやさしい 声 をかけ合うこともあります。

あそぶ

おいかけっこやレスリングなど、こ ども 同士であそぶほか、ぶら下がったり何かをかじったりして、



いっとう 一頭であそぶこともあります。なつ 夏 はよく水の中であそびます。こ ざル は1日 うちゅう 中よくあそびますが、おとなのサルは、あまりあそびません。

しっぽを 立てる



ふだんはたおしていますが、こわいときやこうふんしたときには、しっぽを立てます。あき 秋 のこうび 交尾の季節になると、つよ オスはしっぽをよく立てています。

じゆう けんきゅう
自由研究のすすめ

なんかいも かんさつしよう！

「しぐさシート」を、いろいろな時間、いろいろな天気、いろいろな季節に、なんかいもやってみましょう。たくさんの記録をながめると、サルの1日の変化、天気によるちがい、春・夏・秋・冬のくらしの変化がわかります。子育てやサル同士のつき合いも、見えてきます。